

# 【2】 講 演 会 開 催 記 録

(2021 年 10 月 1 日より 2022 年 9 月 30 日までの講演会について記す)

## 学科・教室開催講演会

### 工学部機械工学科

演題：宇宙と地球をつなぐ機械技術～ものづくりが変える宇宙～

講師：由井亀美也（JAXA 宇宙飛行士）

日時：2022 年 8 月 30 日（火） 10:00～11:00

場所：神奈川大学 みなとみらいキャンパス米田吉盛記念ホール  
講演要旨：宇宙開発に関わる機械技術，とりわけ「ものづくり」機に関して紹介した。さらに，今後の宇宙開発の展望ならびに宇宙の魅力，次世代を担う若者たちに「宇宙飛行士という選択」に関して紹介した。

演題：性の多様性の視点から考える，誰もが利用しやすいトイレ

講演者：魚住浩司（株式会社 LIXIL LWT Japan トイレ空間事業部）

日時：2021 年 12 月 6 日（月）17:10～18:50

場所：ZOOM によるオンライン講演会

講演要旨：トイレの計画・設計においては，災害時や障がい者対応については情報があるが，近年の性の多様性の視点からも配慮が必要である。SDGs の目標 5「ジェンダー平等を実現しよう」や SDGs の目標 16「平和と公正をすべての人に」にある視点からのトイレの計画・設計についてわかりやすくご講演いただいた。

### 工学部経営工学科

演題：循環型サプライチェーンのモデル化と課題

講師：池澤克就（株式会社日立製作所）

日時：2022 年 3 月 12 日

場所：ZOOM オンライン

講演要旨：SDGs を念頭に，リサイクル・リユースなどの分野における，経営工学的アプローチや実務における課題解決などをご紹介頂き，時間をかけた討議を行った。

演題：産業界からみた経営工学の有効性と今後の期待

講師：成田 正久（株式会社日立産業制御ソリューションズ 営業統括本部副統括本部長）

日時：2022 年 9 月 9 日

場所：ZOOM オンライン

講演要旨：産業界における経営工学の有効性を実体験などをもとに紹介して頂いた。また，今後の期待についてのご見解も述べた。講演者がこれまでに実社会で経験したり，知りえた情報を中心にご紹介を頂き，多くの参加者とディスカッションを行った。

演題：現代美術キュレーターの舞台裏 展覧会をつくるとは？

講師：難波祐子（NAMBA SACHIKO ART OFFICE）

日時：2022 年 5 月 9 日（月）17:10～18:50

場所：神奈川大学 横浜キャンパス 10 号館 10-41 室

講演要旨：現代美術展を企画，実現するキュレーターは，多岐に渡る業務をこなさなければいけない学芸員とは異なる職種である。まだあまり知られていない現代美術キュレーターの仕事について，講師が実際に携わったいくつかの展覧会を取り上げ，それらの企画からデザイン，完成までに至るプロセスを具体的に紹介し，観客との関係を意識した展覧会をつくるうえで重要な視点について解説した。

### 建築学部建築学科

(旧工学部建築学科を含む)

演題：育てる家 ―祝祭・定着・反復―

講師：立花美緒（東京工業大学環境・社会理工学院建築学系 助教）

日時：2021 年 10 月 4 日（月）17:10～18:50

場所：オンライン

講演要旨：講師が設計したいくつかの事例を取り上げ，建築設計や建設のプロセスがもつ地域への働きかけ（祝祭性），完成した建物や空間が地域や人々に与える影響や効果（定着），そしてそれが周辺へと伝搬し，より広い環境を形成していくこと（反復）について説明し，そうしたプロセス自体を「育てる」ものとしての建築の可能性について述べた。